

磐梯山ジオパーク通信 Vol.10

■ 磐梯山ジオパーク通信Vol.10

今年の磐梯山周辺は春の訪れが例年よりも早く、桜の見ごろもあっという間に過ぎてしまいました。ゴールドライン・レークライン・スカイバレーも通れるようになり解放感が増して、山々の新緑と輝く湖に野鳥のさえずりが響く爽やかな季節となりました。

さて、新年度もひと月が過ぎ、フィールドへ出る機会が増えてくる時期となりました。出前授業やイベントでの広報活動、防災教育活動など様々な事業を今年度も実施する予定です。

ご関係者の皆様、どうぞよろしくお願い致します。

■ 活動報告：（3月半ば～4月半ばにかけて）

● 令和8年度 第1回 磐梯山ジオパーク協議会運営委員会 開催

今年度一回目の運営委員会が開催され、令和7年度の活動報告と決算報告、今年度の事業計画と収支予算についての報告やアクションプランの進捗について話し合われました。

事務局を含めて36名が出席し、新しく担当となった方もおられ、会議は自己紹介からはじまりました。

改めて、多くの関係機関の皆様を支えられながら当協議会の活動が行われている事を感じ、事務局として事業がスムーズに進められるよう力を尽くしていければと気持ちを新たにしました。



● 磐梯山ジオパーク モニタリング事業 ジオサイトニュースレターの発行

磐梯山ジオパーク協議会では、ジオサイトのモニタリング調査を行っています。

どのようなモニタリング活動とジオサイトの保全活動を実施しているのか、皆様にお伝えできるよう令和7年度分から「ジオサイトニュースレター」を発行することとなりました。

ニュースレターは磐梯山ジオパークのホームページ「保全」の項目にファイルがありますので、ぜひご覧ください。また、同じページに「ジオサイト保全計画本文」「磐梯山ジオパークサイト全図」「保全対象サイト一覧」のデータもあります。なお、詳細なモニタリング調査報告が知りたい方は事務局までお問い合わせください。



<https://www.bandaisan-geo.com/action/conservation/>

■ お知らせ 【ジオパークやジオサイトに関するもの】

● 5/3 ホテルリステル猪苗代「あおぞらマルシェ」

ホテルリステル猪苗代で『あおぞらマルシェ』が開催されます。

キッチンカーやアクセサリ・小物などのたくさんのお店が並び、5月3日限定で磐梯山ジオパークも「手のひらに乗る磐梯山ジオラマ作り」を実施します。ぜひご来場ください。

ホテルリステルホームページ

<https://www.listel-inawashiro.jp/information/1821?c=4&y=&m=>



● 5/5 諸橋近代美術館「おきにいりマルシェ」

リニューアル休館中の諸橋近代美術館の庭園で『おきにいりマルシェ』が開催されます。

手作りアクセサリや小物、お菓子など、たくさんのお店が並び、磐梯山ジオパークもブースを展開し「手のひらに乗る磐梯山ジオラマ作り」や「ジオパークマガジン販売」を実施します。ぜひお立ち寄りください。

諸橋近代美術館ホームページ

<https://dali.jp/archives/marche10>



● 5/10 磐梯山ジオパーク 地質の日ジオガイド研修

当協議会では、地質の日にジオガイド研修《猪苗代町「川桁」ジオライドツアー～電動キックボードで巡る里山体験～》を開催します。詳細は別途お知らせいたします。

5月10日地質の日は、『地質』への理解を推進する日として制定された日で、全国で地質をより身近に感じ、親しむためのイベントが行われます。

☆地質の日について詳しく知りたい方は、産総研のHPをご覧ください：<https://www.gsj.jp/geologyday/top.html>



(画像はイメージです)



● 5/22 磐梯山ジオパーク協議会総会

令和8年度磐梯山ジオパーク協議会総会を5月22日に開催します。前年度の事業報告と決算報告、今年度の事業計画やアクションプランの進捗などの議題について話し合われます。

● 5/24 第69回磐梯山開き

5月24日（日）は磐梯山の山開きが行われます。猪苗代登山口では安全祈願式典が行われる予定で、今年も記念ペナント配布や青空郵便局が開局される予定です。

● 4/11～11/29 「昭和新山の物語 三松正夫から三松三朗へ」巡回展

磐梯山噴火記念館が主催する巡回展「昭和新山の物語」が11月29日まで開催されます。

昭和新山生成の様子を記録し、乱開発から昭和新山を守った三松正夫氏と昭和新山を引き継ぎ、火山防災に積極的に取り組まれた三朗氏の道のりについて展示が行われ「洞爺湖有珠山世界ジオパーク」や「火山マイスター制度」の発足などへと繋がっていく昭和新山の物語を知ることができます。ぜひ多くの方にお越しいただければと思います。



● ジオパークマガジンVol.13

ジオパークマガジンVol.13が発刊されました。全国のジオパークの旬な情報が満載です。アンケートにお答えいただくと抽選で読者プレゼントが貰えます！一冊1,100円（税込）で販売中です。購入をご希望の方は磐梯山ジオパークまでご連絡ください。



■ ジオサイト紹介 B裏磐梯湖沼群エリア9：曾原湖 地質・地形サイト



裏磐梯高原の湖沼群で4番目に大きい湖で高原のオアシスを思わせるのどかな水辺です。磐梯高原の北端にあり、1888（明治21）年の噴火による岩なだれの末端部に位置します。沼の西側に広がる広葉樹の森やカラマツ植林地は噴火の被害を免れた場所で、ここにはミズナラの大木や、古くから付近の森に生育していた植物が豊富に存在し、岩なだれの及んだ磐梯高原に広がるススキやハンノキ・ヤナギ類を主とする植生と対照的です。

用語集

5月10日 地質の日

地質は人々の暮らしと密接に関わっていますが、その重要性や地質に携わる活動はあまり知られていないため、地質をより身近に感じ、理解してもらえるよう推進する日として制定されました。

ジオパークマガジン

GEOPARK magazineは2009年5月に発足した日本ジオパークネットワークが加盟地域を紹介した雑誌です。「食べる」「遊ぶ」「学ぶ」という視点で記事が書かれています。現在Vol.13まで発刊されています。

編集後記

日に日にあたたかくなり、フキノトウやゴゴミなどの山菜もどんどん出てきました。これからはワラビやウドなどが楽しみです。皆さんは何の山菜がお好きでしょうか。今年は食べた事のない山菜にも挑戦してみたいです。（編集：渡部）



磐梯山ジオパーク協議会は猪苗代町、磐梯町、北塩原村が中心となり26の民間団体と行政機関が運営に携わり活動しています。

「大地と人と自然の物語」という大地とのつながりをテーマに教育・保全・地域振興などにかかわる活動を行っています。

磐梯山ジオパーク協議会事務局

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093
（裏磐梯合同庁舎内）

TEL/FAX：0241-32-3180

E-メール(代表)：bandaisan.geo@gmail.com